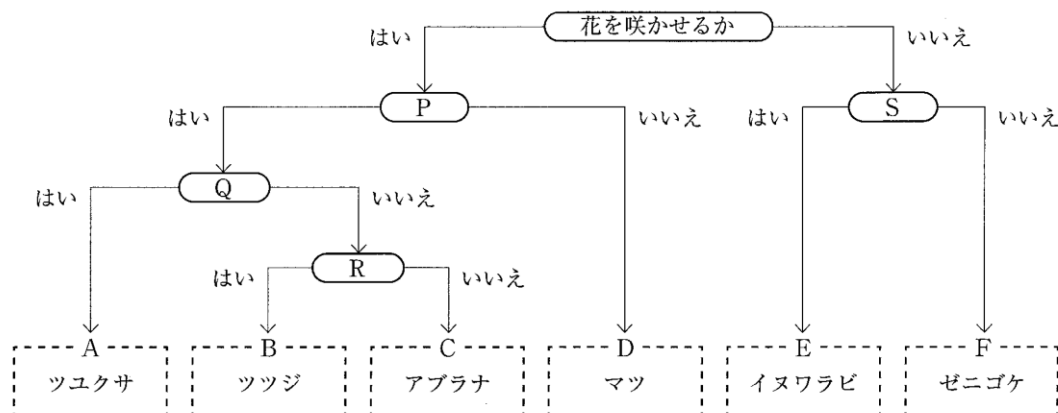
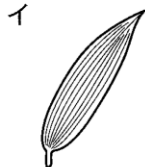


- 1 次の図は、6種類の植物を( )の中の基準に「はい」、「いいえ」で答えていくことでA～Fに分類したものである。これについて、あとの問いに答えなさい。

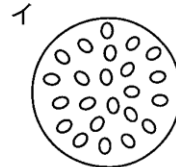
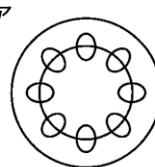


- (1) 花を咲かせる植物は種子によってふえる。一方、花を咲かせないイヌワラビやゼニゴケは何によってふえるか。名称を答えなさい。
- (2) 図のP～Sには、次のいずれかの基準があてはまる。P、Sにあてはまるものはどれか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ア 子葉が1枚か  
イ 葉、茎、根の区別があるか  
ウ 花卉のもとがくっついているか  
エ 胚珠が子房の中にあるか
- (3) 図のDに分類される植物を何植物というか。名称を答えなさい。
- (4) 図のAに分類される植物の①葉脈と②茎の横断面のようすを表した模式図として適当なものはどれか。次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

[ ① ] ア



[ ② ] ア



- (5) 次のうち、図のB、Eに分類される植物の組み合わせとして最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア B…エンドウ    E…イネ    イ B…アサガオ    E…ソテツ  
ウ B…サクラ    E…ススキ    エ B…ユリ    E…ゼンマイ  
オ B…タンポポ    E…スギナ    カ B…ナズナ    E…スギ

- (2)(3) 花を咲かせる植物を種子植物といい、種子植物は、胚珠が子房の中にある被子植物(A～C)と胚珠がむき出しである裸子植物(D)に分類される。被子植物は、子葉が1枚の単子葉類(A)と子葉が2枚の双子葉類(B、C)に分類される。双子葉類は、花卉のもとがくっついている花(合弁花)を咲かせるもの(B)と花卉のもとが離れている花(離弁花)を咲かせるもの(C)に分類される。花を咲かせない植物は、葉、茎、根の区別があるシダ植物(E)と区別がないコケ植物(F)に分類される。

- (4) 単子葉類(A)の葉脈は平行(平行脈)で、茎の維管束は散らばっている。双子葉類(B、C)の葉脈は網目状(網状脈)で、茎の維管束は輪の形に並んでいる。

- (5) イネ、ススキ、ユリはA、アサガオ、タンポポはB、エンドウ、サクラ、ナズナはC、ソテツ、スギはD、ゼンマイ、スギナはEに分類される。

(1)	ほうし 胞子			
(2)	P	エ	S	イ
(3)	らし 裸子			
(4)	①	イ	②	イ
(5)	オ			